

葛城地区 E-39 街区外その他実施設計業務



住宅地区画街路まち並み風景

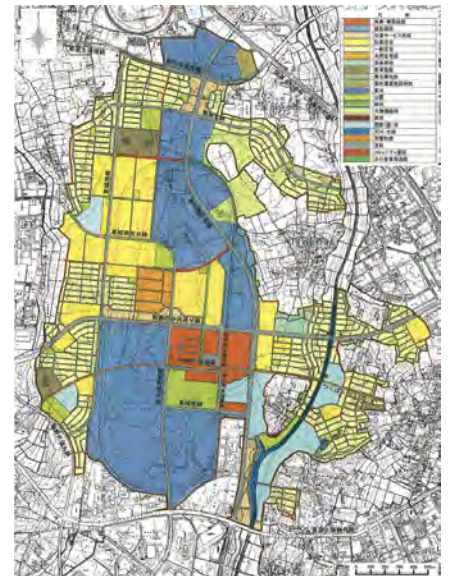


区画街路まち並み風景 (左街区公園)



住宅地風景 (歩専用道・歩道橋より)

- 発注者 : 都市再生機構 茨城地域支社
 所在地 : 茨城県つくば市
 設計対象面積 : E-39 街区 : 3.57ha, C-50 街区 : 3.00ha
 設計概要 : 【E-39 街区】
- ・二次整地
 - ・道路設計 : 区画道路 (W=6m, L=880m)
: 緑道 (W=2.5m, 4m, L=0.20km)
 - ・下水道設計 : 雨水φ250 ~ 700, L=880km)
: 汚水φ150, L=0.88km
 - ・電線地中化検討
 - ・街区確定測量
 - ・画地確定測量
 - 【C-50 街区】
 - ・一次整地
- 設計工期 : 2004 年 10 月 ~ 2005 年 5 月



葛城地区土地利用図

本業務は、都市再生機構を施工者とした葛城一体型特定土地地区画整理事業地区内 (計画面積約 340ha、計画人口約 25,000 人) おける E-39 街区の 2 次整地及び C-50 街区の一部の 1 次整地実施設計である。

E-39 街区実施設計は、既に大規模街区として一次造成されていた土地を、つくばエクスプレスの開業 (2005 年 9 月) に伴い、葛城地区のシンボリックな戸建住宅地として再分割し、先行的にハウスメーカーに分譲するための 2 次整地、道路、下水道設計である。本設計ではその修景要素に十分留意しながら、舗装、街灯、緑地等の修景施設も含めた設計を行った。

また、当街区は景観の観点から電線地中化が予定されており、下水道設計においては各種インフラ整備の占用位置について検討を加えながら設計を行った。

C-50 街区実施設計は、茨城県所有の誘致施設用地の一次整地設計を行った。



葛城地区 E-39 街区修景計画
(S=1/2500)